

平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月4日

上場会社名 株式会社 オーハシテクニカ
 コード番号 7628 URL <http://www.ohashi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 前川 富義
 (氏名) 穂満 敏朗

TEL 03-5404-4418

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	24,858	27.2	1,572	419.1	1,577	389.6	913	—
22年3月期第3四半期	19,535	△34.4	302	△80.9	322	△79.9	16	△97.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	58.49	—
22年3月期第3四半期	1.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	25,925	13,855	52.8	875.17
22年3月期	25,721	13,507	51.9	854.69

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 13,676百万円 22年3月期 13,356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
22年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
23年3月期 (予想)	—	7.00	—		
				8.00	15.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	17.2	1,800	175.3	1,780	178.3	930	369.1	59.51

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他 (詳細は、【添付資料】3ページ「その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期3Q 17,690,040株 22年3月期 18,390,040株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 2,063,070株 22年3月期 2,763,070株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期3Q 15,626,970株 22年3月期3Q 15,626,970株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成22年5月19日に公表いたしました連結業績予想は、本資料において修正しております。なお、詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 繼続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や設備投資の増加に支えられ、緩やかな回復基調となりました。

当社の主力事業分野であります自動車業界も、新興国市場の拡大や環境対応車、小型車の増加に支えられて順調に推移してまいりましたが、年度後半からは国内でのエコカー補助金の打切り等に伴う販売の反動減や、長引く円高などにより、経営を取り巻く環境は不透明な状況が続きました。

このような状況下、当社グループは総力を挙げて各種施策に取り組み、業績の拡大と経営基盤の強化に努めてまいりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、248億5千8百万円（前年同期比27.2%増）、営業利益15億7千2百万円（前年同期比419.1%増）、経常利益15億7千7百万円（前年同期比389.6%増）、四半期純利益9億1千3百万円（前年同期1千6百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は、187億8千5百万円（前年同期比22.3%増）、営業利益は10億8千7百万円となりました。

②北米

売上高は、51億8千7百万円（前年同期比39.3%増）、営業利益は1億9千2百万円となりました。

③アジア

売上高は、22億4千4百万円（前年同期比49.4%増）、営業利益は2億3千1百万円となりました。

④中国

売上高は、20億5千3百万円（前年同期比29.7%増）、営業利益は1億9千6百万円となりました。

⑤欧州

売上高は、6億7千7百万円（前年同期比18.5%増）、営業損失は2千2百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、現金及び預金が減少したものの、受取手形及び売掛金、商品及び製品等の増加等により前連結会計年度末比2億3百万円増加し259億2千5百万円となりました。

負債の残高は、支払手形及び買掛金等が増加したものの、未払法人税等の減少及び社債の償還等により、前連結会計年度末比1億4千3百万円減少し120億7千万円となりました。

純資産の残高は、為替換算調整勘定が減少したものの、利益剰余金の増加及び自己株式の消却による減少等により、前連結会計年度末比3億4千7百万円増加し、138億5千5百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計期間年度末に比べ2億8千万円減少し、63億2千5百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、5億5千9百万円の資金の増加となりました。

これは主に、たな卸資産が6億7千1百万円増加し、法人税等の支払額が7億5百万円ありましたが、税金等調整前四半期純利益を15億5千1百万円計上したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、4億5千5百万円の資金の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得3億5千9百万円、投資有価証券の取得1億5百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、3億7千5百万円の資金の減少となりました。

これは主に、社債の償還1億2千万円及び配当金の支払2億1千8百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況を勘案し、平成22年5月19日に公表いたしました「平成23年3月期連結業績予想」を修正しております。詳しくは、平成23年2月4日に公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関して、実地たな卸を省略し第2四半期連結会計期間末に係る実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益は、それぞれ717千円減少し、税金等調整前四半期純利益は、23,681千円減少しております。

② 連結財務諸表に関する会計基準の適用

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

(追加情報)

前第3四半期連結累計期間において、営業外費用の「支払利息」に含めて表示しておりました「支払保証料」は、営業外費用の状況をより明瞭に表示するため、第1四半期連結累計期間より区分掲記しております。

なお、前第3四半期連結累計期間の営業外費用の「支払利息」に含まれる「支払保証料」は8,675千円であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,325,961	6,606,700
受取手形及び売掛金	7,411,695	7,058,276
商品及び製品	3,313,041	2,937,771
仕掛品	193,621	192,688
原材料及び貯蔵品	678,628	549,330
繰延税金資産	345,388	366,383
その他	222,434	208,625
貸倒引当金	△15,100	△11,793
流動資産合計	18,475,670	17,907,982
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,429,792	2,455,795
減価償却累計額	△910,699	△843,699
建物及び構築物（純額）	1,519,092	1,612,096
機械装置及び運搬具	4,736,292	4,811,165
減価償却累計額	△2,708,623	△2,472,778
機械装置及び運搬具（純額）	2,027,668	2,338,386
工具、器具及び備品	2,851,264	2,815,191
減価償却累計額	△2,546,794	△2,513,951
工具、器具及び備品（純額）	304,469	301,240
土地	614,508	618,671
建設仮勘定	15,465	682
有形固定資産合計	4,481,205	4,871,077
無形固定資産		
のれん	535,288	603,209
ソフトウエア	75,568	132,237
その他	119,963	125,866
無形固定資産合計	730,820	861,313
投資その他の資産		
投資有価証券	557,334	398,318
繰延税金資産	191,155	189,164
長期預金	600,000	600,000
その他	890,884	895,801
貸倒引当金	△1,681	△2,205
投資その他の資産合計	2,237,693	2,081,078
固定資産合計	7,449,719	7,813,469
資産合計	25,925,390	25,721,452

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間末
(平成22年12月31日)前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成22年3月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,184,558	8,132,557
1年内償還予定の社債	240,000	240,000
未払法人税等	311,015	388,989
賞与引当金	146,519	160,250
役員賞与引当金	37,140	43,000
その他	560,492	589,572
流動負債合計	9,479,725	9,554,369
固定負債		
社債	1,900,000	2,020,000
繰延税金負債	57,364	56,171
退職給付引当金	553,431	521,058
資産除去債務	26,674	—
その他	53,180	62,381
固定負債合計	2,590,650	2,659,611
負債合計	12,070,376	12,213,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,825,671	1,825,671
資本剰余金	1,611,444	1,611,444
利益剰余金	12,954,336	12,755,349
自己株式	△1,462,500	△1,958,727
株主資本合計	14,928,952	14,233,737
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	87,588	55,573
為替換算調整勘定	△1,340,253	△933,017
評価・換算差額等合計	△1,252,664	△877,444
新株予約権	21,165	3,360
少数株主持分	157,561	147,817
純資産合計	13,855,014	13,507,470
負債純資産合計	25,925,390	25,721,452

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	19,535,304	24,858,142
売上原価	15,479,152	19,244,352
売上総利益	4,056,152	5,613,789
販売費及び一般管理費	3,753,292	4,041,538
営業利益	302,859	1,572,251
営業外収益		
受取利息	10,474	6,083
受取配当金	—	6,693
為替差益	11,716	—
受取賃貸料	13,357	—
作業くず売却益	12,781	28,454
還付加算金	8,732	—
その他	20,661	14,468
営業外収益合計	77,724	55,700
営業外費用		
支払利息	32,742	18,567
支払保証料	—	7,770
為替差損	—	21,852
支払補償費	16,608	—
その他	8,963	1,845
営業外費用合計	58,313	50,036
経常利益	322,271	1,577,915
特別利益		
固定資産売却益	1,105	458
貸倒引当金戻入額	1,153	541
新株予約権戻入益	—	3,360
その他	31	—
特別利益合計	2,290	4,359
特別損失		
固定資産除却損	—	7,975
ゴルフ会員権評価損	180	—
事業構造改善費用	78,585	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	22,964
その他	11,095	70
特別損失合計	89,861	31,010
税金等調整前四半期純利益	234,700	1,551,264
法人税、住民税及び事業税	277,537	631,036
法人税等調整額	△52,115	△3,543
法人税等合計	225,421	627,493
少数株主損益調整前四半期純利益	—	923,771
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△7,656	9,779
四半期純利益	16,936	913,991

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	234,700	1,551,264
減価償却費	677,485	623,461
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	22,964
のれん償却額	68,017	67,921
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△7,363	32,379
賞与引当金の増減額（△は減少）	3,323	△12,791
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△23,700	△5,860
貸倒引当金の増減額（△は減少）	2,249	3,365
受取利息及び受取配当金	△14,523	△12,777
支払利息	32,742	18,567
固定資産売却損益（△は益）	573	△388
固定資産除却損	6,381	7,975
売上債権の増減額（△は増加）	△2,067,247	△465,364
たな卸資産の増減額（△は増加）	1,179,915	△671,482
仕入債務の増減額（△は減少）	2,009,861	72,226
その他投資の増減額（△は増加）	94,530	△9,013
その他	139,976	40,861
小計	2,336,924	1,263,309
利息及び配当金の受取額	13,705	13,847
利息の支払額	△24,044	△12,855
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	159,315	△705,281
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,485,901	559,019
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△377,377	△359,182
有形固定資産の売却による収入	2,266	1,037
無形固定資産の取得による支出	△26,537	△5,871
投資有価証券の取得による支出	△5,064	△105,036
貸付けによる支出	△5,935	△2,300
貸付金の回収による収入	12,501	16,136
敷金の差入による支出	△8,179	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△408,326	△455,216
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△120,000	△120,000
リース債務の返済による支出	△28,538	△37,021
配当金の支払額	△156,269	△218,777
財務活動によるキャッシュ・フロー	△304,808	△375,799
現金及び現金同等物に係る換算差額	24,730	△8,742
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,797,497	△280,738
現金及び現金同等物の期首残高	4,070,929	6,606,700
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,868,427	6,325,961

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	自動車関連部品事業 (千円)	情報通信関連部品事業 (千円)	その他関連部品事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	18,353,524	769,651	412,129	19,535,304	—	19,535,304
営業利益	999,733	46,674	85,118	1,131,526	(828,666)	302,859

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品・商品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品・商品

事業区分	主要製品・商品
自動車関連部品事業	エンジン関連部品、車体組立用締結部品等
情報通信関連部品事業	携帯電話関連部品、ゲーム機関連部品
その他関連部品事業	OA関連部品、その他関連部品

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	日本 (千円)	アメリカ (千円)	タイ (千円)	英国 (千円)	中国 (千円)	フィンラン ド (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高	15,361,424	3,723,342	1,501,934	571,216	1,583,228	7,961	22,749,107	(3,213,802)	19,535,304
営業利益又 は営業損失 (△)	1,086,919	△93,694	30,443	△19,726	35,602	△736	1,038,807	(735,947)	302,859

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	計
I 海外売上高 (千円)	3,743,249	2,982,144	627,339	7,352,733
II 連結売上高 (千円)				19,535,304
III 連結売上高に占める海外売上高の割 合 (%)	19.1	15.3	3.2	37.6

(注) 1. 国又は地域は地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

アジア……………タイ、中国、マレーシア、ベトナム、インドネシア等

ヨーロッパ……………英国、フィンランド、ベルギー、スペイン、ハンガリー等

3. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、グローバルサプライヤーとして主に自動車部品等の開発、製造並びに販売を行っております。国内においては当社及び国内子会社が、海外においては北米（米国）、アジア（タイ）、中国、欧州（英国）の各現地法人が、各々の地域毎に事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「アジア」、「中国」、「欧州」の5つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	中国	欧州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	15,190,777	5,187,392	2,190,398	1,613,851	675,721	24,858,142	—	24,858,142
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,594,516	—	53,950	439,547	1,284	4,089,299	△4,089,299	—
計	18,785,294	5,187,392	2,244,349	2,053,398	677,006	28,947,441	△4,089,299	24,858,142
セグメント利益又はセグメント損失(△)	1,087,548	192,540	231,591	196,955	△22,431	1,686,204	△113,953	1,572,251

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△113,953千円は、セグメント間取引消去△46,032千円、のれん償却額△67,921千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

[関連情報]

当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

事業の種類別情報

売上高

(単位：千円)

自動車関連部品事業	情報通信関連部品事業	その他関連部品事業	合計
22,972,809	1,107,793	777,538	24,858,142

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成22年10月26日開催の取締役会決議に基づき、平成22年11月9日付で、自己株式700,000株の消却を行い、自己株式及び利益剰余金がそれぞれ496,226千円減少しております。

(7) 重要な後発事象

当第3四半期連結累計期間
(自 平成22年4月1日
至 平成22年12月31日)

当社は、平成22年11月25日開催の取締役会において、当社の調達先である株式会社ナカヒヨウとの間で合弁による子会社を設立することを決議し、平成23年1月31日、合弁会社設立に関する合意書を締結いたしました。

(1) 合弁会社設立の理由

当社は既に平成15年より、中国において製造及び販売子会社を設立し、広州市と武漢市において自動車関連部品事業を展開しておりますが、中国における更なる需要拡大に対応するため、広州市において、第二の製造子会社を設立することと致しました。

(2) 合弁会社の概要

- | | |
|-------------|---|
| ① 名 称 | 大橋中彪精密件（広州）有限公司（仮称）
OHASHI NAKAHYO PRECISION PARTS (GUANGZHOU) CO., LTD. |
| ② 所 在 地 | 中華人民共和国 広東省広州市永和区 |
| ③ 代 表 者 | 董事長 石塚 明（大橋精密件制造（広州）有限公司 総經理）
総經理 中谷 俊晴（株式会社ナカヒヨウ社長） |
| ④ 資 本 金 | 5億円相当額 |
| ⑤ 出 資 比 率 | 株式会社オーハシテクニカ 70%
株式会社ナカヒヨウ 30% |
| ⑥ 事 業 内 容 | 自動車関連部品（プレス品等）の製造・販売 |
| ⑦ 設 立 予 定 日 | 平成23年3月 |